

(お知らせ)  
平成 26 年度環境技術実証事業 湖沼等水質浄化技術分野における  
実証対象技術の選定について

平成 26 年 11 月 6 日 (木)



|   |                                      |
|---|--------------------------------------|
| 代 | 一般社団法人埼玉県環境検査研究協会                    |
| 表 | 実証事業事務局 担当 野口、鈴木                     |
| 連 | 電話 048-649-1151(内 341・333)           |
| 絡 | 直通 048-649-5496                      |
| 先 | メールアドレス<br>news@saitama-kankyo.or.jp |

平成 26 年度環境技術実証事業において、湖沼等水質浄化技術分野の実証機関である一般社団法人埼玉県環境検査研究協会により、実証対象技術が 2 件選定され、環境省が承認しました。

5 月 8 日(木)から 7 月 31 日(木)まで、実証対象となる技術の募集を行った平成 26 年度環境技術実証事業 湖沼等水質浄化技術分野において、2 件の申請がありました。

実証機関である一般社団法人 埼玉県環境検査研究協会では、申請された技術について、形式的要件、実証可能性及び環境保全効果等の要件を考慮の上、10 月 1 日に開催された技術実証検討会での検討・助言を踏まえて実証対象技術として選定し、環境省がこれを承認しました。実証対象技術は、下記のとおりです。

1. 実証対象技術 : 環境配慮型攪拌装置「エムレボ エムレボエア」  
(攪拌体により閉鎖性水域内の溶存酸素を表層から下層まで効果的に供給)  
実証申請者名 : 株式会社 エディプラス
2. 実証対象技術 : 促進酸化水処理システム  
(オゾン进行处理水に加え、紫外線と光触媒により汚濁物質を分解・除菌)  
実証申請者名 : 株式会社 竹村製作所

今回承認した実証対象技術については、実証試験計画に沿って、実証試験を順次実施し、実証試験結果報告書を取りまとめます。また、報告書は、公表する予定です。

<問い合わせ先>

一般社団法人 埼玉県環境検査研究協会 実証事業事務局 担当:野口、鈴木  
〒330-0855 埼玉県さいたま市大宮区上小町 1450 番地 11  
TEL:048-649-1151 (内線:341・333) FAX:048-649-5493  
E-mail:news@saitama-kankyo.or.jp  
URL:http://www.saitama-kankyo.or.jp/

参考 (背景・経緯)

環境技術実証事業は、既に適用可能な段階にありながら、環境保全効果等についての客観的な評価が行われていないために普及が進んでいない先進的環境技術について、その環境保全効果等を第三者が客観的に実証することにより、環境技術を実証する手法・体制の確立を図るとともに、環境技術の普及を促進し、環境保全と環境産業の発展を促進することを目的とするものです。(http://www.env.go.jp/policy/etv/)

本分野に係る実証試験要領は、環境省環境技術実証事業ウェブサイトの各技術分野の実証試験要領のウェブページ ([http://www.env.go.jp/policy/etv/pdf/03/H26\\_6.pdf](http://www.env.go.jp/policy/etv/pdf/03/H26_6.pdf)) からダウンロードし、御参照ください。